

伝えたい 残したい

# 20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2300

## 土地改良前の三日月橋

昭和35(1960)年



架け替え前の三日月橋



新地町の稲荷川に架かる三日月橋付近の釣人  
たちを撮影したものです。当時は写真中央に見え  
るとおり小さな橋でしたが、昭和40年代後半から  
行われた土地改良事業により、稲荷川は改修、両  
岸は干拓されて道路と田んぼが整備され、橋も現  
在のものに架け替えられました。  
撮影当時、釣人はマブナやモツゴなどの小魚を  
狙いましたが、土地改良事業により、この付近の環  
境は大きく変わり、現在はブラックバスなどの外  
来魚を狙う釣人で賑わっています。



「昔のうしく」の写真(とくに昭和40年代までの写真・  
東部地区の写真)を募集しています。

## 里山の樹木

問 都市計画課  
☎内線2524

第49回

### サワラ



①サワラの樹幹と下枝: 柏田町  
ゴルフ場(平成24年8月19日撮影)  
②ヒノキ(右)とサワラ(左)の  
葉裏の比較: 十字対生の葉と  
気孔帯(左側の目盛は1mm)(平  
成19年6月25日撮影)

ヒノキ科ヒノキ属の常緑針葉  
樹の高木で、高さ30m、直径1m  
となります。本州(岩手県以南)  
から九州に分布する日本の固有  
種。市内ではスギ・ヒノキ林や屋  
敷林などに植栽されています。樹  
皮は灰褐色〜赤褐色で、縦に裂

## 文芸さろん | 睦月 |

雑煮もちおしるこ大会盛り上がる  
竹馬に乗って馬の目近くなる  
春をよぶ太陽あびて散歩する  
寒一夜ネコを抱いて暖をとる  
雪国へ一茶の生家横に見て 静枝  
復活を待つ  
牛久シャトーの冬紅葉 秋穂  
冬が来て花を咲き出す柵は 木村さん  
五十を迎え葉も丸くなる



月田さん  
我氏  
枝さん  
山崎さん

◀渡辺さん

### <次回募集テーマは「冬」>

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など  
【あて先】〒300-1292 牛久市中央3-15-1  
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512  
E:kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp  
【記載事項】作品、氏名、電話番号  
匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)



けて狭い薄片にはがれます。葉は  
鱗片状で、十字対生して細枝を  
包み、先が外側に曲り、長さ3mm  
内外。裏面の白色気孔帯が太く、  
X字形をしています。これが細く  
Y字形のヒノキとの区別点です。  
花は3〜4月。雄花は楕円形で  
小枝の端に1個つき、雌花は球形  
果実は球形で長さ5〜7mm、10月  
に成熟します。材は耐水性に富  
み、風呂桶などに重用されていま  
す。また園芸品種があり、庭園や  
生垣に植えられています。  
※牛久の里山樹木ハンドブック76  
ページ掲載。本の問い合わせは牛久自  
然観察の森(☎874・6600)まで。  
【資料提供】NPO法人うしく里山の会  
(文章・石川満夫、写真・渡辺泰)

「牛久の巨樹」発売中 ※お求めは都市計画課まで(1,200円)